



陵雲だより

～自ら進んで考え判断し行動する子供の育成～

令和3年11月4日(木)

旭川市立陵雲小学校



創意と協働の分散学習発表会

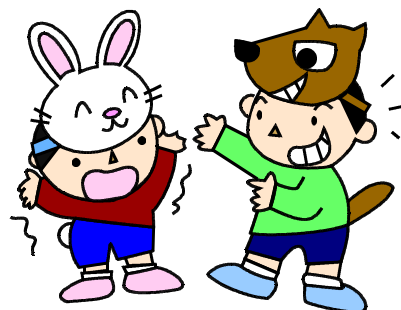
校長 甲斐 信太郎

10月25～28日に学級ごとの分学習発表会を行いました。昨年度は、コロナウイルス感染症拡大のため、学年で見合う子供同士の学習発表会でしたが、今年度は、家庭の方々にも来校いただき、子供たちの活動を御覧いただくことができました。心からお礼申し上げます。

当日は、感染対策のため、保護者の皆様に検温やチケットの御協力をいただきました。子供たちは、舞台発表への緊張感をもちながらも、生き生きと楽しそうに取り組み、発表を待ち望んでいた子供たちの気持ちが伝わってきました。また、各学級の発表には、担当の教員だけでなく子どもの創意や工夫がたくさん含まれていて、どの発表にも学年の個性や工夫、子供たちの熱意を十分に感じる学習発表会となりました。

そして、発表を終え、舞台を降りてきた子供たちの顔には、協力して取り組んできた自分たちの発表に対して、大きな喜びを感じている様子も見られました。昔の学習発表会に比べると、準備時間はとても少なくなっていますが、役割意識や所属感、達成感など子供たちの気持ちや態度につながる素晴らしい活動ぶりでした。

今年の本校は「やる気を引き出す」ことが重点です。今後楽しく喜びを感じさせる指導、子供の達成感につながる指導に私たちは取り組んでまいりました。そして、家庭での励ましや御協力のおかげで、子供たちの心に「やる気」そして「自信」が育ってきたことにも喜びたいと思います。ありがとうございました。



体験を深め合った修学旅行

10月13・14日に行われました6年生の修学旅行では、自分たちで計画し実行することや、集団の中で社会の決まりやマナーを守ること等について、しっかりと学んでいました。

これらの経験は、子供一人一人の存在が良い影響を及ぼし合う姿へとつながります。6年生の修学旅行では、めあてや活動の計画を仲間と協力してグループで決め、仲間と共に多くの体験をすることで、6年生にとっては思い出深い修学旅行となりました。

一人一人の確かな学びを高めることはもちろんのこと、子供集団が少しずつ育ち、互いの切磋琢磨や質の向上を生む教育を続けてまいります。今後も家庭・地域の御支援をどうぞよろしくお願いいたします。



eネットキャラバンによる「eネット安心講座」

10月19日（火）に「e ネット安心講座」を開催しました。e ネットキャラバンから講師をお迎えし、放送室より3年生以上の学級にオンライン配信しました。子供たちは、インターネットを利用する場合に気を付けることなど、事例を踏まえて学習することができました。



スポーツバック贈呈式

日本教育公務員弘済会北海道支部の事業の一つに、子供たちのスポーツ活動に寄与するため、いろいろな学校にスポーツ用具を寄贈するという活動があります。

今回、本校にスポーツバック（ミニハードルやラダーの用具）を寄贈していただけることになりました。

10月21日（木）には、校長室にて贈呈式が行われ、日本教育公務員弘済会の方から、児童会会長へ目録が贈呈されました。

ミニハードルやラダーについては、今後児童の体力向上のために活用していきます。



外国語の授業(ALTと共に)

5・6年の外国語授業では、今年度もALTと共に年間9回の学習を予定しています。発音や表現でALTの手本を聴きながら、充実した学習を進めています。

